

ハグミン 

～美幌町子育てサポートファイル～

【 記 入 例 】

令和7年4月

美 幌 町

はじめに

●目的

美幌町で生まれた子どもたちが、育ち、就学し、就職するまで切れ目なく一貫して見守り、支えていくことを目的に作成するものです。困りごとやサポートの内容のみに焦点をあてるのではなく、その子がもつ強みを生かしながら、家庭と関係者がお子さんについて情報を共有することで、子育てに関する「新しい発見」や「ヒント」として活用されることを願っています。

●ハグミン～美幌町子育てサポートファイル～の使い方

①お子さんとその保護者の皆さんに向けて配布します。

すべてのページに記入する必要はありません。保護者さんが記入していくことを基本としますが、必要に応じて、関係者とも相談しながら作成していきます。

②子どもの育ちには個性があります。それぞれの違いがあって当たり前です。お子さんの成長や変化をありのまま記入します。

③母子手帳を活用し、子育ての記録として残しておきたいことやお子さんに関係者に知ってほしいことや伝えたいことを記入することが大切です。

●本人・保護者の方へ

貴重な個人情報です。大切に取り扱いましょう。各種相談や健診・手続きなどの際、「母子手帳」と同様に、この「ハグミン～美幌町子育てサポートファイル～」を持参してください。

●関係者の方へ

一つ一つの情報が、継続したサポートには大変重要です。本人・保護者の情報はもちろんですが、お子さんに関わる皆さんの情報も、お子さんの育ちに欠かすことができません。

子どもの育つ環境は変化します。この一冊を活用することで、それぞれの環境の中で、お子さんがどのように成長・発達してきたのかを共有し、同じ目線で考えるヒントになります。

かけがえのないお子さんの健やかな育ち、自立を共に考えていきましょう。



シートの利用記録



作成したシートを確認したり、お子さんの成長とともに必要シートを追加して活用することができます。

区分	様式	時期	記入者	シートの名称	確認欄
基本シート	様式 1	出生時～	保護者	プロフィール票①（基本情報）	
	様式 2	出生時～	保護者	プロフィール票② （かかりつけ医等）	
	様式 3	妊娠中～ 新生児期	保護者	プロフィール票③ （妊娠、出産、発育の様子）	
	様式 4- 1・2	出生時や お誕生日等	保護者	保護者の願い	
	様式 5	乳幼児期	保護者	乳幼児期の成長記録	
	様式 6	乳幼児期	保護者	乳幼児健診・相談の記録	
	様式 7	入 園	保護者	保育園・幼稚園・学校在籍の記録	
	様式 8	入 園	保護者	保育園・幼稚園の記録 （年少・年中・年長）	
活用シート ※担任と保育者が 話し合って作成	様式 9	入園してから 4～5 月頃・随時	保護者 保育者	個別の教育支援計画 （保育園・幼稚園）	
基本シート	様式 10	小学 1 年生～	保護者	小学校の記録（ 年生）	
	様式 11	中学 1 年生～	保護者	中学校の記録（ 年生）	
	様式 12	高校 1 年生～	保護者	高等学校の記録（ 年生）	
	様式 13	小学 1 年生～	保護者	小学校～高等学校 成長の記録	
活用シート ※担任と保護者が 話し合って作成	様式 14- 1・2	入学してから 4～5 月・随時	担任 保護者	個別の教育支援計画（小学校用） 様式 14-1（1～3 学年用） 様式 14-2（4～6 学年用）	
	様式 15	入学してから 4～5 月・随時	担任 保護者	個別の教育支援計画（中学校用）	
	様式 16	入学してから 4～5 月・随時	担任 保護者	個別の教育支援計画（高等学校用）	
参考資料	資料 1	子育て支援・相談窓口			
	資料 2	子育て支援・相談窓口 連絡先一覧			



プロフィール票①（基本情報）

○作成年月日・生年月日
西暦でも元号でも可。

作成日 ○○年 ○月 ○日

本人	ふりがな	びほろ たろう	性別	生年月日	○○年 ○月 ○日	
	氏名	美幌太郎	男・女	携帯電話	0◇0-△△△△-××××	
住所	〒092-0000 美幌町0000			電話		
	○携帯電話・電話 保護者と連絡可能な番号を記入してください。					
家族	続柄	氏名	生年月日	職場（学校）・電話	携帯電話	同居・別居
	父	美幌一郎	○○年 ○月○日	美幌町役場 ○○-××××	0◇0-△△△△-××××	同居
	母	美幌花子	○○年 ○月○日	○○○○ △△-××××	0◇0-△△△△-××××	同居
	妹	美幌夏子	○○年 ○月○日	○○小学校		同居

○家族の氏名等を記入してください。

*変更がある場合は二重線で消し、新しい住所等を書き足してください。



プロフィール票②（かかりつけ医等）

作成日 ○○年 ○月 ○日

かかりつけ医療機関 ☐ △△病院 受診日： ○○年 ○月 ○日	診断名・担当医（者） ☐ ××××× △△ △△
かかりつけ医療機関 ☐ 受診日： 年	診断名・担当医（者） ○かかりつけの医療機関等があれば記入してください。
かかりつけ医療機関 ☐ 受診日： 年 月 日	診断名・担当医（者） ☐
かかりつけ医療機関 ☐ 受診日： 年 月 日	診断名・担当医（者） ☐
医療機関名（入院・手術） ☐ ○期間： 年 月 日～ 年 月 日	診断名・担当医（者） ☐
医療機関名（入院・手術） ☐ ○期間： 年 月 日～ 年 月 日	診断名・担当医（者） ☐
その他の医療機関 ☐ ☐	診断名 ☐ ☐
服用している薬 ××××	
食べ物のアレルギー そば	
薬のアレルギー（副作用など） 特になし	○服用している薬やアレルギー等があれば記入してください。
その他（特異体質など） アトピー性皮膚炎	



プロフィール票③（妊娠、出産、発育の様子）



母子手帳・健診などで確認したことを記入しましょう

妊 娠 中	妊娠時	既往歴：なし ・ あり（ ）			
	妊娠経過	正常・切迫流早産・高血圧・糖尿病・貧血 その他（ ）		妊娠中に気になったこと	
出 産 ・ 出 生 時	<分娩時の様子> 通常分娩 ・ 帝王切開（計画・緊急） 特記事項：				医師の診断や出産時に気になったこと ○妊娠中～新生児期にかけて特に気になったこと等を記入してください。
	<出産場所の名称> 北見赤十字病院・中村記念愛成病院・網走厚生病院 その他（ ）				
	<出生（分娩）日> 年 月 日 <妊娠期間> 週 日				
	体重	g	身長	cm	頭囲 cm 胸囲 cm
	<出生時や出生直後の所見・処置> 正常・仮死（APS 点）・強い黄疸・その他（ ） 光線療法・保育器使用・酸素使用・その他（ ）				出生時・新生児期に気になったこと
新生児期	新生児聴覚検査（自動 ABR・OAE）：パス・リファー 栄養（母乳・混合栄養・人工乳） 哺乳の状況（普通・吸てつが弱い）				



★ 保護者の願い ★

※この記録は、毎年4～5月頃に保護者の皆さまが記入・追記をしてください。

区 分	年齢・学年	保護者の願い
保育園 幼稚園 認定こども園	0歳児	
	1歳児	
	2歳児	
	3歳児	
	4歳児	○お子さんが「こうなってほしい」「こんなことに気をつけて関わってもらえたら…」など、保護者の願いを記入してください。
	5歳児	
小学校	1年生	小学校に入り、勉強についていけるか不安はありますが、友達と仲良く過ごせたらいいと思います。
	2年生	
	3年生	
	4年生	
	5年生	
	6年生	

★ 保護者の願い ★

※この記録は、毎年4～5月頃に保護者の皆さまが記入・追記をしてください。

区分	保護者確認欄	保護者の願い
中学校	1年生	
	2年生	
	3年生	
高等学校	1年生	部活動と勉強を両立して、楽しみながら頑張ってもらいたいと思います。
	2年生	○お子さんが「こうなってほしい」「こんなことに気をつけて関わってもらえたら…」など、保護者の願いを記入してください。
	3年生	
自由記載		



乳幼児期の成長記録



○乳幼児期の様子

ミルクはほとんど飲まなく、夜泣きも多い。○歳で初めて笑った。

幼稚園は泣くこともなく通うことができ、友達と仲良く元気に過ごしている。

○乳幼児期（0～5歳）の様子について、印象深いできごとなど自由に記入してください。



運動発達のように		保健師 確 認	精神発達のように		保健師 確 認
首がすわる	○歳 ○カ月	△△	あやすと笑う	○歳 ○カ月	△△
寝返り	○歳 ○カ月	△△	おもちゃに手を伸ばす	○歳 ○カ月	△△
お座り	○歳 ○カ月	△△	人の顔を見て声を出す	○歳 ○カ月	△△
はいはい	歳 カ月		人見知りする	歳 カ月	
つかまり立ち	歳 カ月		指をさす方向を見る	歳 カ月	
つたい歩き	歳 カ月		親のまねをする	歳 カ月	
一人で歩く	歳 カ月		意味のある単語を話す	歳 カ月	
走る	歳 カ月		二語文	歳 カ月	
一人で階段を上る	歳 カ月		ごっこ遊び	歳 カ月	
ケンケンする	歳 カ月		名前が言える	歳 カ月	
自転車に一人で乗れる	歳 カ月		質問に答える	歳 カ月	
スキップができる	○歳 ○カ月	△△			

○健診時等に保健師より確認のサインをもらってください。
また、下部の空欄については自由に記入してください。

乳幼児健診・相談の記録

○健診担当者と保護者がそれぞれ記入してください。

氏 名 美 幌 太 郎

No.	担当者が記入		保護者の方が記入
	実 施 日 機 関 ・ 担 当 者 名	内 容 ・ 結 果 ・ サ ポ ー ト 方 法 等 (保護者の方と確認したこと)	経 過 (家庭でやってみたこと、 変わったこと、エピソード等)
	〇〇年〇月〇日 美幌町・△△×× (1歳6ヵ月児健診)	言葉の理解はありますが、表現できる単語がもう少し増えるのを確認しましょう。 ・短い言葉で繰り返し話しかけることを意識しましょう。 ・にこにこキッズ教室を案内します。	絵本を見ながら指差しするので、名前を言っています。まだはっきりと言えないけど、なんとなくりんごは「り」とちょっとマネしてくれるようになった気がします。声を出すことは増えたけど、何が言いたいかわからなくて、かんしゃくを起こすようになりました。 迷ったけどにこにこキッズ教室に参加してみようと思います。

※各機関の担当者へお願い

相談等を行った場合は、概要等を記載してください。

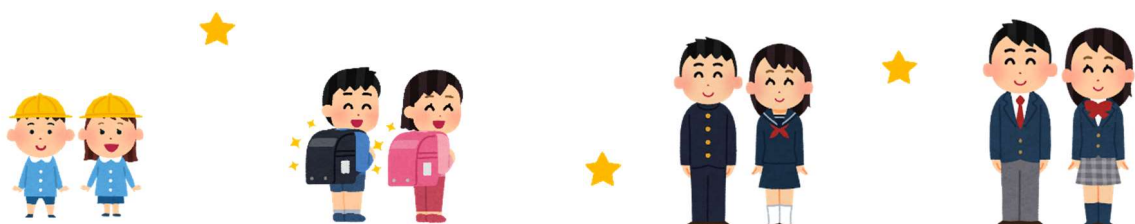
資料や検査結果のコピーなども可能な限り綴じてください。



保育園・幼稚園・学校在籍の記録

区分	園・学校	学級担任	在籍期間	備考
保育園 幼稚園	〇〇保育園	0歳児	—	. . ~ . .
		1歳児	—	. . ~ . .
		2歳児	—	. . ~ . .
		3歳児	△△先生	R1. 5. 1 ~ R2. 3. 31
		4歳児	××先生	R2. 4. 1 ~ R3. 3. 31
		5歳児	××先生	R3. 4. 1 ~ R4. 3. 31
小学校	〇〇小学校	1年生	△△先生	R4. 4. 1 ~ R5. 3. 31
		2年生		. . ~ . .
		3年生		
		4年生		
		5年生		. . ~ . .
		6年生		. . ~ . .
中学校		1年生		. . ~ . .
		2年生		. . ~ . .
		3年生		. . ~ . .
高校		1年生		. . ~ . .
		2年生		. . ~ . .
		3年生		. . ~ . .

〇保育園（幼稚園）～高校までの在籍状況について記入してください。



保育園・幼稚園の記録（年少・年中・年長）

○保育者等から普段聞いている又は面談時等における園での様子を保護者が記入してください。



保育園 幼稚園	〇〇保育園		
	年少時（ ◇◇ 組）	年中時（ 組）	年長時（ 組）
担任名	△△先生		
運動の様子	あまり運動が得意ではなく、外で遊ぶのが嫌い。		
食事 好き嫌い	好き嫌いはほとんどなく、残さず食べている。		
生活リズム	早寝早起きの規則正しい生活ができている。		
友達関係	ケンカをすることなく良好な関係を築けている。		

体格

年 月 日	年少・年中・年長	身長・体重	備考
R 2 . 6 . 2 0	年中	1 0 3 cm、 1 6 . 8 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	
. .		cm、 kg	

個別の教育支援計画（保育園・幼稚園）



No. 作成年月日 ○○ 年 ○月 ○日

保護者の確認（☒有・☐無）

1 本人に関する情報

幼児名	美幌 太郎	性別	男	生年月日	○年○月○日
保育園・幼稚園名	○○保育園	クラス	△△組		
担任名	○○先生	補助教諭	××先生		

2 願い

本人の願い	友達と仲良く遊びたい。(R6.5.1)
保護者の願い	落ち着いた気持ちで園生活を楽しんでほしい。(R6.5.1)

○現在又は将来の生活等に関する希望について、本人や保護者、保育者で相談しながら記入します。

○本人や保護者の願いが、いつの時点のものか、分かるように工夫して記入します。

3 本人について（○得意なこと、好きなこと □苦手なこと、気になること）

基本的生活習慣（食事、トイレ、着替え等） ・食事を残さず食べることができる（幼稚園） ・着替えはまだ一人ではできない（家庭）	○得意なことや好きなこと等を把握し、サポートの内容を検討する際の手掛かりとします。 ○記入された情報が、家庭からの情報か、園の情報か、分かるように工夫して記入します。
ことば（表出・理解）や運動 ・体操が得意（幼稚園） ・思っていることを話すのが苦手（家庭）	
その他（遊び、興味の様子等） ・外で体を動かして遊ぶことが好き（家庭） ・みんなで絵本を見るのが好き（幼稚園）	

○色付の欄は担任等が記入します。

4 サポートの方向性

目標 園内外での身近な 集団生活に適応で きるようにさせ る。	長期目標	○サポートの方向性は、 ①目標（長期、前期、後期） ②手立て ③サポート方法の3つの観点 で検討します。
	自分の考えや思いを伝えられるようになる。	
	前期目標	
	遊びを通じて集団行動ができるようになる。	
	後期目標	
	生活や遊びの中で力を合わせて活動できるようになる。	
手立て		
本人への働きかけ 友達と積極的に関わりを持てるよう促す。	環境整備の工夫 1人で落ち着きたいときの環境を整える。	○人的、物的、自然・社会 等
サポート方法（個別の指導計画へ） 友達と良好な関係を築くのが苦手なため、思いやりの大切さを伝え、衝突を防ぐ。		

5 合理的配慮を含むサポート内容

○必要に応じて個別の指導計画と連携します。

見通しを持って安心した園生活を送るために、絵カードを用いて指示を出す。

※合理的配慮～本人から助けを求められた際に、負担が重すぎない範囲で対応に努めること。

6 目標に対する関係機関等との連携

○教育、家庭、医療や福祉などの関係機関が一貫した支援を行うため、関係機関等の役割を明確にします。

関係機関名	
ことばの教室	自身を持って話すことができるようになるよう支援。

○評価については、引継ぐ事項の根拠となります。

7 評価

目標に対する評価	生活や遊びの中で、友達と積極的に関わっている様子が見られ、本人の自信に繋がっている。（R7.3.1）
合理的配慮を含む サポート内容の 評価	引き続き、同様の合理的配慮が必要である。（R7.3.1）

※年度途中で評価する場合も有り得るので、その都度、評価の年月日と結果を記入すること。

8 備考（特に配慮すべき点など）

園での様子を定期的に連絡する。
○上記の項目以外で必要な事項（支援する者が特に配慮すべき点など）があれば、ここに記入します。

9 確認

このシートの情報を「各担当者と共有すること」及び「進学先等に引き継ぐこと」に同意します。

○署名してください。

年 月 日 保護者氏名

小学校の記録（ ○年生）

小学校名	○担任等から普段聞いている又は面談時等における小学校での様子を保護者が記入してください。	
学校での様子	落ち着いて授業を受けることができ、積極的に発言をしている。	
生活習慣	早寝早起きの規則正しい生活ができている。	
学習面	漢字と算数が得意だが、体育は苦手。	
運動面	あまり運動が得意ではないが、友達と外で遊ぶのは好き。	
友達関係	大きなケンカもなく、どんな友達にも優しく接することができる。	
課外活動 (少年団・学童等)	少年団に所属しており、毎週1回活動している。 学童での問題行動があった。	
自由記載	2年生1学期頃学校へ行くのを嫌がった。	



中学校の記録（ ○年生）

中学校名		○担任等から普段聞いている又は面談時等における中学校での様子を保護者が記入してください。
学校での様子	授業中は積極的に発言し、クラスの中心的存在となっている。 委員会活動にも参加し、係活動を友人と取り組んでいる。	
生活習慣	無遅刻・無欠席で登校している。	
学習面	歴史や地理が好きで社会は得意だが、英語は苦手。	
運動面	サッカー部に所属し、毎日チームメイトと練習に励んでいる。	
友達関係	部活動の先輩や友人との関わりも良好で、少しずつ関係性を広がっている。	
課外活動	学習塾へ毎週1回通っている。	
自由記載		

高等学校の記録（〇年生）

高等学校名		〇担任等から普段聞いている又は面談時等における中学校での様子を保護者が記入してください。
学校での様子	授業で分からないことや判断に悩むときは積極的に手を挙げて質問している。 集団行動では、仲間と楽しく一緒に活動することができている。	
生活習慣	勉強や課外活動等で充実した毎日を送っている。	
学習面	読書が好きであるため国語は得意だが、運動することは苦手。	
進 路	一般企業への就職を考えている。	
友達関係	誰に対しても分け隔たりなく優しく声をかけ、友達も多い。	
課外活動	ボランティア活動に参加している。	
自由記載		

 小学校～高等学校 成長の記録

体格（小学校）

年月日	学年	身長 cm	体重 kg	備考
R 4 . 6 . 2 0	2	1 2 5 cm、	2 7 . 4 kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		○小学校～高校までの成長の記録として、身長・体重等を記入してください。		
. .				

体格（中学校）

年月日	学年	身長 cm	体重 kg	備考
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	

体格（高等学校）

年月日	学年	身長 cm	体重 kg	備考
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	
. .		cm、	kg	



個別の教育支援計画（小学校 1～3 学年用）



作成年月日 年 月 日（小学校入学時）

1 本人に関する情報

※保護者の確認（有・無）

児童名	美幌 太郎		性別	男	生年月日	○年○月○日
学校名	○○小学校		クラス	○組		
小1 担任名	○○先生	交流担任	—		特支 Co	—
小2 担任名		交流担任			特支 Co	
小3 担任名		交流担任			特支 Co	
学びの場	☒ 通常学級 ☐ 通級による指導（自校・他校・巡回） 障害種別： ☐ 特別支援学級 障害種別：					
障がいの状態等	主障害	—		他の障がい	—	
	診断名	—				
	手帳の有無	手帳（ 年 月交付）		等級		
		手帳（ 年 月交付）		等級		
教育歴 （在籍年月日）	幼稚園等	園 名：○○保育園		○年○月○日～ ○年○月○日		
	小学校	学校名：○○小学校		○年○月○日～ ○年○月○日		
	転出入等	—				
検査	検査名	—		検査名		
	実施機関			実施機関		
	実施日			実施日		

○現在又は将来の生活等に関する希望について、本人や保護者、保育者で相談しながら記入します。

○本人や保護者の願いが、いつの時点のものか、分かるように工夫して記入します。

2 願い

本人の願い	本を上手に読めるようになりたい。(R6.5.1)
保護者の願い	音読に自信をもって取り組んでほしい。(R6.5.1)

3 本人について（○得意なこと、好きなこと □苦手なこと、気になること）

学校・家庭での様子	得意なこと・好きなこと 本の読み聞かせが好き。(家庭)
	苦手なこと 音読では、文節を意識しないで読むことが多い。(学校)

※「苦手なこと」の欄には、学校生活、家庭生活で、特に支障をきたしている状況を記入すること。

○色付の欄は担任等が記入します。

4 サポートの方向性

目標 単語や文節を意識しながら音読するような方法を身に付けさせる。	長期目標 自信を持った音読ができる。
	前期目標 大きな声ではっきりと音読ができる。
	後期目標 文章を意識した音読ができる。
手立て	
本人への働きかけ まずは文章を理解させるよう指導する。	環境整備の工夫 失敗を批判しないクラス作り。
サポート方法（個別の指導計画へ） 手本となるような読み方を教える。	

○サポートの方向性は、
①目標（長期、前期、後期）
②手立て
③サポート方法の3つの観点で検討します。

○人的、物的、自然・社会 等

○必要に応じて個別の指導計画と連携します。

5 合理的配慮を含むサポート内容

単語や文節のまとまりが分かりやすいように補助線や区切り線を引かせる。

※合理的配慮～本人から助けを求められた際に、負担が重すぎない範囲で対応に努めること。

6 目標に対する関係機関等との連携

関係機関名	
ことばの教室	きれいな発音の仕方についてのサポート。

○教育、家庭、医療や福祉などの関係機関が一貫した支援を行うため、関係機関等の役割を明確にします。

7 評価

目標に対する評価	音読の前に、自分から補助線や区切り線を引き、それらを手がかりに音読に自信をつけている。（R7.3.1）
合理的配慮を含むサポート内容の評価	引き続き、同様の合理的配慮が必要である。（R7.3.1）

○評価については、引継ぐ事項の根拠となります。

※年度途中で評価する場合も有り得るので、その都度、評価の年月日と結果を記入すること。

8 備考（特に配慮すべき点など）

学校での様子を定期的に連絡する。

○上記の項目以外で必要な事項（支援する者が特に配慮すべき点など）があれば、ここに記入します。

9 確認

このシートの情報を「各担当者と共有すること」及び「進学先等に引き継ぐこと」に同意します。

○署名してください。

年 月 日 保護者氏名

個別の教育支援計画（小学校4～6学年用）



作成年月日 年 月 日（小学校第4学年進学时）

1 本人に関する情報

※保護者の確認（有・無）

児童名	美幌 太郎		性別	男	生年月日	○年○月○日
学校名	〇〇小学校		クラス	〇組		
小4 担任名	〇〇先生	交流担任	—		特支 Co	—
小5 担任名		交流担任			特支 Co	
小6 担任名		交流担任			特支 Co	
学びの場	☒ 通常学級 ☐ 通級による指導（自校・他校・巡回） 障害種別： ☐ 特別支援学級 障害種別：					
障がいの状態等	主障害	—		他の障がい	—	
	診断名	—				
	手帳の有無	手帳（ 年 月交付）		等級		
		手帳（ 年 月交付）		等級		
教育歴 （在籍年月日）	幼稚園等	園 名：〇〇保育園		○年○月○日～ ○年○月○日		
	小学校	学校名：〇〇小学校		○年○月○日～ ○年○月○日		
	転出入等	—				
検査	検査名	—		検査名		
	実施機関			実施機関		
	実施日			実施日		

○現在又は将来の生活等に関する希望について、本人や保護者、保育者で相談しながら記入します。

○本人や保護者の願いが、いつの時点のものか、分かるように工夫して記入します。

2 願い

本人の願い	上手く字が書けるようになりたい。（R6.5.1）
保護者の願い	漢字の書くことを嫌がらずに取り組んでほしい。 音読ではすらすら読めるようになってほしい。（R6.5.1）

3 本人について（○得意なこと、好きなこと □苦手なこと、気になること）

学校・家庭での様子	得意なこと・好きなこと 習い事は休まず通っている。（家庭）
	苦手なこと 字形が崩れやすく、板書を写すことに時間がかかる。（学校）

※「苦手なこと」の欄には、学校生活、家庭生活で、特に支障をきたしている状況を記入すること。

○色付の欄は担任等が記入します。

4 サポートの方向性

目標 単語や文節を意識しながら音読するような方法を身に付けさせる。	長期目標	小学校で学習する漢字の7割を書けることができる。
	前期目標	漢字の小テストで7割以上書けることができる。
	後期目標	補助線や文節ごとの区切りをもとに、声を出して文章を読むことができる。
手立て		
本人への働きかけ 通級指導で作成したカードを活用して指導する。	環境整備の工夫	声を出して読んだときには、十分に称賛する。
サポート方法（個別の指導計画へ）		○必要に応じて個別の指導計画と連携します。
漢字では、書き出し位置に印を付ける。文章の単語に補助線を入れたり、文節ごとに区切ったりする。		

○サポートの方向性は、

- ①目標（長期、前期、後期）
- ②手立て
- ③サポート方法の3つの観点で検討します。

○人的、物的、自然・社会 等

5 合理的配慮を含むサポート内容

文章の読む量や書く量を減らすなど負担にならない程度に調整する。

※合理的配慮～本人から助けを求められた際に、負担が重すぎない範囲で対応に努めること。

6 目標に対する関係機関等との連携

関係機関名	
ことばの教室	通級指導教室と連携し、指導の充実を図る。

○教育、家庭、医療や福祉などの関係機関が一貫した支援を行うため、関係機関等の役割を明確にします。

7 評価

目標に対する評価	自分で考えたコツを思い出せるようになり、カードを見なくても正しく書ける漢字が増えてきた。教科書を音読する前には、自分から補助線を引くようになった（R7.3.1）
合理的配慮を含むサポート内容の評価	引き続き、同様の合理的配慮が必要である。（R7.3.1）

○評価については、引継ぐ事項の根拠となります。

※年度途中で評価する場合も有り得るので、その都度、評価の年月日と結果を記入すること。

8 備考（特に配慮すべき点など）

学校での取組を家庭へ伝え、家庭でも音読する際などに称賛などを実践するよう働きかける。
○上記の項目以外に必要な事項（支援する者が特に配慮すべき点など）があれば、ここに記入します。

9 確認

このシートの情報を「各担当者と共有すること」及び「進学先等に引き継ぐこと」に同意します。

○署名してください。

年 月 日 保護者氏名

個別の教育支援計画（中学校 1～3 学年用）



作成年月日 年 月 日（中学校入学時）

1 本人に関する情報

※保護者の確認（有・無）

生徒名	美幌 太郎		性別	男	生年月日	○年○月○日
学校名	〇〇中学校		クラス	〇組		
中 1 担任名	〇〇先生	交流担任	—		特支 Co	—
中 2 担任名		交流担任			特支 Co	
中 3 担任名		交流担任			特支 Co	
学びの場	☒ 通常学級 ☐ 通級による指導（自校・他校・巡回） 障害種別： ☐ 特別支援学級 障害種別：					
障がいの状態等	主障害	—		他の障がい	—	
	診断名	—				
	手帳の有無	手帳（ 年 月交付）			等級	
		手帳（ 年 月交付）			等級	
教育歴 （在籍年月日）	幼稚園等	園 名：〇〇保育園		○年○月○日～ ○年○月○日		
	小学校	学校名：〇〇小学校		○年○月○日～ ○年○月○日		
	中学校	学校名：〇〇中学校		○年○月○日～ ○年○月○日		
	転出入等	—				
検査	検査名	—		検査名		
	実施機関			実施機関		
	実施日			実施日		

○現在又は将来の生活等に関する希望について、本人や保護者、保育者で相談しながら記入します。

○本人や保護者の願いが、いつの時点のものか、分かるように工夫して記入します。

2 願い

本人の願い	目標としている高校へ進学できるように、学力を伸ばしたい。（R6. 5. 1）
保護者の願い	高校進学に向けて学力を伸ばしてほしい。（R6. 5. 1）

3 本人について（○得意なこと、好きなこと □苦手なこと、気になること）

学校・家庭での様子	得意なこと・好きなこと 読書が好きで、文章を読むことが得意である。
	苦手なこと 運動が苦手。

※「苦手なこと」の欄には、学校生活、家庭生活で、特に支障をきたしている状況を記入すること。

○色付の欄は担任等が記入します。

4 サポートの方向性

目標 自ら進んで学習で きょうな方法を 身に付けさせる。	長期目標 予習や復習を習慣化させる。
	前期目標 学習に対する興味範囲を拡大させる。
	後期目標 苦手な分野も含めバランス良く学習させる。
手立て	
本人への働きかけ 勉強を習慣化できよう働きかける。	環境整備の工夫 家庭においても勉強に集中できる環境を整える。
サポート方法（個別の指導計画へ） タブレット等を用いて、より視覚的に覚えさせる。	

○サポートの方向性は、
①目標（長期、前期、後期）
②手立て
③サポート方法の3つの観点
で検討します。

○人的、物的、自然・社会 等

○必要に応じて個別の指導計画と連携します。

5 合理的配慮を含むサポート内容

わからないところはタブレット等を活用して、自ら考えて答えを出せるようにする。

※合理的配慮～本人から助けを求められた際に、負担が重すぎない範囲で対応に努めること。

6 目標に対する関係機関等との連携

関係機関名	
美幌町教育委員会	冬休み中に学生ボランティアの学習サポート事業へ参加。

○教育、家庭、医療や福祉などの関係機関が一貫した支援
を行うため、関係機関等の役割を明確にします。

7 評価

目標に対する評価	勉強が習慣化され、その成果がテストの結果として現れ、自信をつけている。 (R7.3.1)
合理的配慮を含む サポート内容の 評価	引き続き同様の配慮が必要である。(R7.3.1)

○評価については、引継ぐ事項の根拠となります。

※年度途中で評価する場合も有り得るので、その都度、評価の年月日と結果を記入すること。

8 備考（特に配慮すべき点など）

○上記の項目以外で必要な事項（支援する者が特に配慮すべき点など）があれば、ここに記入します。

9 確認

このシートの情報を「各担当者と共有すること」及び「進学先等に引き継ぐこと」に同意します。

○署名してください。

年 月 日 保護者氏名

個別の教育支援計画（高等学校 1～3 学年用）



作成年月日 年 月 日（高等学校入学時）

1 本人に関する情報

※保護者の確認（有・無）

生徒名	美幌 太郎		性別	男	生年月日	○年○月○日
学校名	〇〇高等学校		クラス	〇組		
高 1 担任名	〇〇先生	交流担任	—		特支 Co	—
高 2 担任名		交流担任			特支 Co	
高 3 担任名		交流担任			特支 Co	
学びの場	☒ 通常学級					
	☐ 通級による指導（自校・他校・巡回） 障害種別：					
	☐ 特別支援学級 障害種別：					
障がいの状態等	主障害	—		他の障がい	—	
	診断名	—				
	手帳の有無	手帳（ 年 月交付）			等級	
		手帳（ 年 月交付）			等級	
教育歴 （在籍年月日）	幼稚園等	園 名：〇〇保育園		○年○月○日～ ○年○月○日		
	小学校	学校名：〇〇小学校		○年○月○日～ ○年○月○日		
	中学校	学校名：〇〇中学校		○年○月○日～ ○年○月○日		
	高等学校	学校名：〇〇高等学校		○年○月○日～ ○年○月○日		
	転出入等	—				
検査	検査名	—		検査名		
	実施機関			実施機関		
	実施日			実施日		

○現在又は将来の生活等に関する希望について、本人や保護者、保育者で相談しながら記入します。

○本人や保護者の願いが、いつの時点のものか、分かるように工夫して記入します。

2 願い

本人の願い	一般の企業に就職をしたい。（R6.5.1）
保護者の願い	物事に最後まで取り組んでほしい。（R6.5.1）

3 本人について（○得意なこと、好きなこと □苦手なこと、気になること）

学校・家庭での様子	得意なこと・好きなこと 運動や身体を動かす活動が好きである。
	苦手なこと 整理、整頓が苦手である。長い時間集中することが苦手である。

※「苦手なこと」の欄には、学校生活、家庭生活で、特に支障をきたしている状況を記入すること。

○色付の欄は担任等が記入します。

4 サポートの方向性

目標 自ら進んで学習できるような方法を身に付けさせる。	長期目標 気持ちを落ち着けて、学習活動に取り組む。 高校卒業後、一般企業に就職する。	○サポートの方向性は、 ①目標（長期、前期、後期） ②手立て ③サポート方法の3つの観点で検討します。
	前期目標 不安になったときに気持ちを落ち着かせることができる。	
	後期目標 課題に取り組み、完成させることができる。	
手立て		
本人への働きかけ 板書の内容や作業の手順などを視覚的に提示する。	環境整備の工夫 集中しやすい座席配置とする。	○人的、物的、自然・社会 等
サポート方法（個別の指導計画へ） 文章を書く量やパソコンの入力する量を調整する。自分の行動について振り返る時間を設定する。		○必要に応じて個別の指導計画と連携します。

5 合理的配慮を含むサポート内容

授業ではワークシートを活用し、文字や計算の情報量を調整する。次の授業の学習内容について板書する。

※合理的配慮～本人から助けを求められた際に、負担が重すぎない範囲で対応に努めること。

6 目標に対する関係機関等との連携

関係機関名		○教育、家庭、医療や福祉などの関係機関が一貫した支援を行うため、関係機関等の役割を明確にします。
特別支援教育 巡回相談	（担当〇〇：年2回、指導の手だての助言）	

7 評価

目標に対する評価	授業の流れを提示することで次の活動が分かり、集中できる時間が多くなった。 （R7.3.1）
合理的配慮を含む サポート内容の 評価	引き続き同様の配慮が必要である。（R7.3.1）

※年度途中に評価する場合も有り得るので、その都度、評価の年月日と結果を記入すること。

8 備考（特に配慮すべき点など）

○上記の項目以外で必要な事項（支援する者が特に配慮すべき点など）があれば、ここに記入します。
--

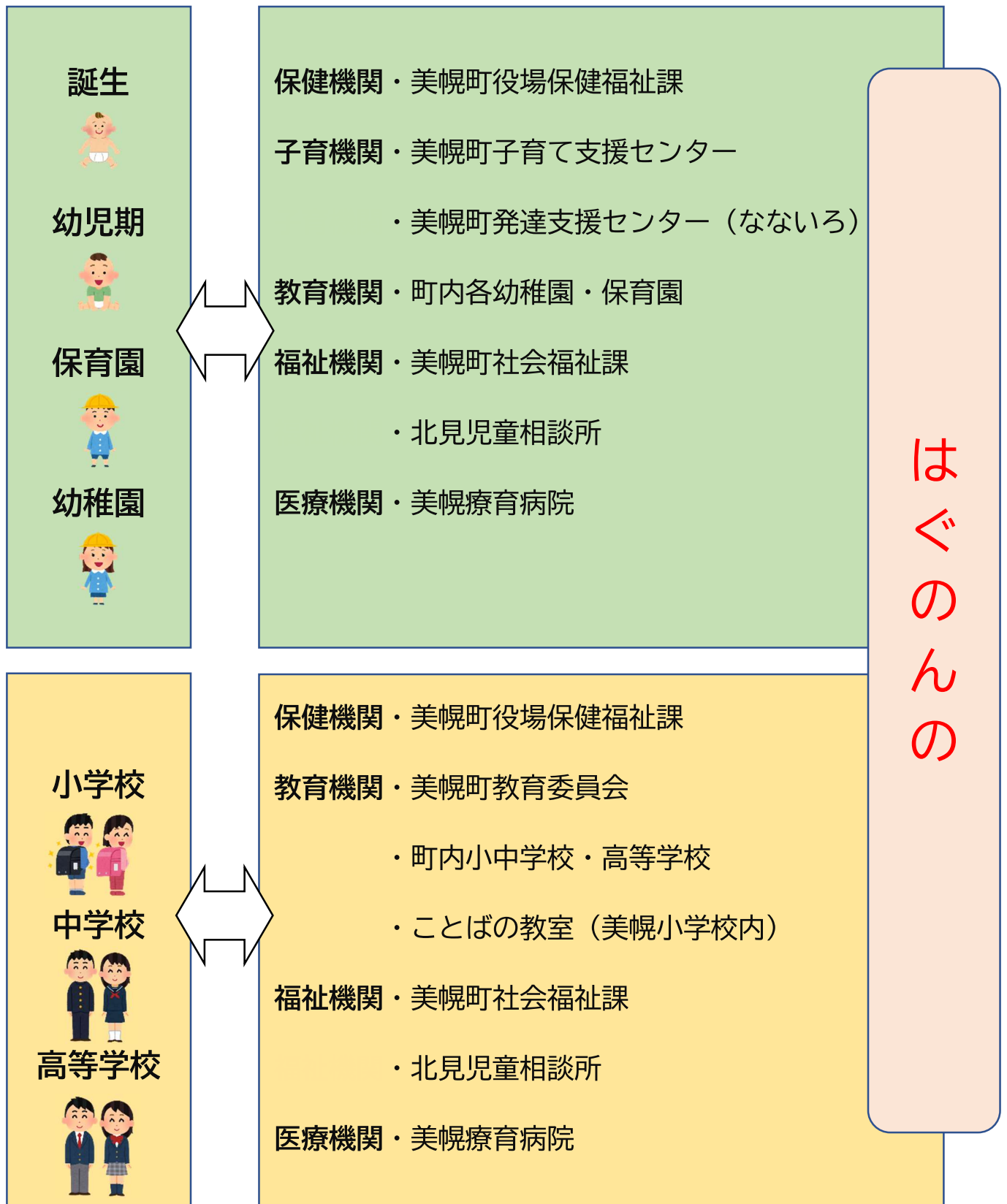
9 確認

このシートの情報を「各担当者と共有すること」及び「進学先等に引き継ぐこと」に同意します。

○署名してください。

年 月 日 保護者氏名

子育て支援・相談窓口



子育て支援・相談窓口 連絡先一覧

★遊び場や親子教室等について

子育て支援センター

〒092-0015 新町1丁目37-1
TEL 73-3240

★乳幼児相談・健診、子どもの発達や療育支援等について

子ども発達支援センター

〒092-0004 仲町1丁目142-69
TEL 73-3014

★就学や学校に関すること

美幌町教育委員会（学校教育グループ）

〒092-8650 東2条北2丁目25
TEL 77-6557

★幼稚園や保育園、乳幼児一時預かり、学童保育の相談等について

美幌町社会福祉課

（児童支援グループ）

〒092-8650 東2条北2丁目25
TEL 77-6541

★就学や学校に関すること
（小学校）

美幌小学校

〒092-0062 西2条北4丁目
TEL 73-2019

東陽小学校

〒092-0012 栄町3丁目
TEL 73-2324

旭小学校

〒092-0027 稲美140-2
TEL 73-4422

【総合窓口】



〒092-8650 東2条北2丁目25
TEL 77-6554

○妊婦・育児・栄養・健康等について

★就学や学校に関すること
（中学校・高等学校）

美幌中学校

〒092-0027 稲美130-5
TEL 73-2939

北中学校

〒092-0003 鳥里4丁目
TEL 73-2441

美幌高等学校

〒092-0017 報徳94
TEL 73-4136

★就学や学校に関すること
（特別支援学校）

北見支援学校

〒090-0807 北見市川東229-1
TEL 0157-61-0447

網走養護学校

〒099-2421 網走市呼人149-2
TEL 0152-48-2137

★心身障害や発達障害等について

美幌療育病院

〒092-0030 美富9
TEL 73-3145

★いじめや虐待、非行、不登校、心身障害等について

北見児童相談所

〒090-0061 北見市東陵町36-3
TEL 0157-24-3498



発行 美幌町

作成 美幌町特別支援教育連携協議会